

東大野球部

New! メールマガジン

Vol.57

いよいよ

だんだんと秋の色も深まって参りました。今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。

先週末の明大戦では、2試合ともに大量失点を許し、今季初の完封負けを喫するなど悔しい結果となりました。残すところ最終カードのみとなつてしまいましたが、勝ち点奪取という悲願を達成すべく、気持ちを新たに次の立大戦に臨んで参りたいと思います。

今後とも温かいご声援の程、よろしくお願い申し上げます。

今後の予定

〈秋季リーグ戦〉

10月13日	早大 11:00 法大	明大 13:30 慶大
14日	慶大 11:00 明大	法大 13:30 早大
20日	明大 11:00 法大	東大 13:30 立大
21日	立大 11:00 東大	法大 13:30 明大

僕の野球人生⑥

4年生部員に、今までの野球人生を振り返って思うこの特集。最終回の第6回目は永井主将と吉津主務に話を聞きました。

永井 兼（4年・主将・外野手・東海）

僕は中学の時に野球を始めました。本当に下手くそで、中学では頑張っても試合に出ることができず、キャッチャーで二本間も届かないほどでした。

大学に入ってから東大の他の選手たちは自分と比べて本当に上手く、入部した時は、自分自身が神宮で試合に出ることなど想像もしていませんでした。しかし、谷沢コーチや中西前監督、そして先輩方や同期といった様々な人との出会いがあり、今では主将も務めさせて頂いています。

振り返ってみると、自分の野球人生は『挑戦と成長』の連続であつたと思います。今は、『挑戦と成長』の場があつたこと、そしてこんな自分を支え、応援し続けてくれた人たちがいたことに心から感謝しています。

少し迷っていたのですが、僕は大学卒業後は野球を続けません。有終の美を飾るべく最下位脱出を果たし、またベストナインをとれるよう、最後まで『挑戦と成長』をし続けたいと思っています。

リーグ戦も残すところあと1カードとなつてしまいましたが、応援の程、よろしく申し上げます。



吉津 周平（4年・主務・海城）

自分が野球を始めたのは小学4年生の時、同級生に人数が足りないからと誘われたのがきっかけでした。小学校では野球がただただ楽しかったです。

中高では、1番手にはなれず公式戦出場はわずかしかなかった。

そして、野球をやると思っていなかった大学では、チーム事情からマネージャーに転向しました。大学野球部では正直しんどいことも多かったです。熱く・優しい周囲の人々に恵まれてここまで続けられました。

マネージャーとしては、様々な考え方に触れ、様々な人に出会えたことは、今振り返れば素晴らしい財産です。と同時に、自分の考えの浅さや、自分の考えを他人に伝え・他人を動かす力の無さなどを痛感しました。しかしそれ以上に、リーグ戦を重ねる度に「自分は野球が好きなんだな」ということを再認識します。

そんな野球生活も最終カードの立教戦のみとなってしまう。自分の野球人生の集大成として、また支えてくれる皆様の為に、勝ち点を取りたいと思います！



編集後記

今回の特集はいかがでしたでしょうか。

秋季リーグ戦も、あと立大戦を残すのみとなりました。4年生にとっては、泣いても笑ってもこれが最終カードとなります。それぞれが様々な思いを抱えながら試合に臨むことと思いますが、チームとして目指すは「勝利」、ただひとつです。残された時間は少ないですが、なんとか「勝利」をもぎとるために、チーム一丸となって練習に励んで参ります。

皆様、応援の程よろしくお願ひ致します。

そしてぜひ、神宮球場へ足をお運び下さい！



お問い合わせ先

〒113-0023

東京都文京区向ヶ丘1-5-9 一誠寮

TEL&FAX 03(3811)5100

メールアドレス office@tokyo-tbce.net

メルマガについてのご意見、配信停止のご希望等
ございましたら上記連絡先までご連絡下さい。

